

みんなとともに笑顔いっぱい



みんなとともに



自分で「本校webページ」の「ブログ」に日々の出来事を載せておきながら、家に帰って本校の「webページ」を見るのが楽しみになっています。6月からのアクセス数が4万になりますが、私か数を稼いでいるのかもしれない。そこには、偽りのない「確かな足跡」、子どもたちの「成長の証」が残っています。それが、私の「明日への活力」となっています。



「午前5校時日課表」試行のアンケートの結果について

3月5日(火)から7日(木)の「年間計画での評価期間(特別時程)」に合わせて「試行」を行いました。実施後、保護者の皆様にアンケートを取らせていただきました。お子様に学校での様子を聞くなどして答えていただきましたことに感謝申し上げます。(率直なご意見をいただけることはありがたいことです。)

なお、PTA総会でも話をしましたとおり、次年度は「新たな日課表」を実施してまいります。十分な周知をしないままでの変更となってしまったことをご詫言申し上げます。

◇保護者アンケートの結果 (3月13日時点)

【回答率】 約61% (家庭数 158 回答数 97)

【結果】 賛成 48 / 反対 6 / どちらでもよい 41 / 何とも言えない 2



*「反対」の方の意見に耳を傾けることが大切だと考えますので、そちらを載せます。

- 「午前に5校時をやること」について
 - ・無理矢理午前中に詰め込んで、子どもたちが勉強に身が入るのか、と率直に思った。
 - ・子どもの集中力が持つのか疑問に思う。(複数)
 - ・低学年の子どもたちには厳しく感じる。
 - ・空腹でストレスが溜まる心配がある。
- 「休み時間が5分であること」について
 - ・5分で「授業の片づけ、トイレ、次の授業の準備」では時間が足りない。
 - ・授業に遅れたくないからトイレを我慢する子が増えないか心配である。
 - ・トイレや気分の切り替えがスムーズにできるのか疑問である。
- 「給食の時間が遅くなること」について
 - ・朝の陸上の練習で朝食を早く食べ登校をしているのに、給食の時間が遅くなるのはどうかと思う。
- 「帰りが早くなること」について
 - ・共働きの我が家にとっては、親が不在の時間が長くなるので、不安な部分も多い。
 - ・下校してから自宅で一人で過ごす時間が長くなるのか心配である。
- 「子どもの様子」を見ての感想
 - ・とても疲れていた。「午前中が長すぎて1・2校時で何を勉強したか忘れるくらいだ」と話していた。
- 「その他」のご意見
 - ・午前5校時にするもののメリットを増やす工夫が感じられない。
 - ・ストレスが溜まらないような授業(時間割)の配慮が必要である。

「新しい日課表」がうまくいくために、特に次のことを本校職員と共有したいと考えています。

- 1) まとめや片付けを含めて45分で授業を終える。 → 休み時間を確保する。(授業内容の精選と焦点化)
 - 2) 4・5校時に動きのある学習内容を配置する。 → 集中力を持続させる。(時間割の工夫)
 - 3) 教材研究・準備をしっかり行って授業に臨む。 → 真の学力を高める。(指導方法の工夫・改善)
- 低学年で4校時の日(1年週2、2年週1)については給食の時間を早めることが可能だと考えています。

※ 試行後に「児童」及び「教職員」にも調査を行いましたので、次年度へ向けての参考資料とします。